

社会参加推進事業における令和5年度の進捗状況

項目	令和5年度の実施計画	令和5年度の進捗（7月末時点）
地域での居場所・役割	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に通える場つどい場「くろまつ」を実施する。 これまで相談する側だった参加者の方が寄ってカフェを通して役割をもって担い手として他者と関われる機会をもつ。 ひだまりの会に参加し、ご家族との関わりをもち、当事者へのアプローチを検討していく。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 月曜日の午前中に定期的につどい場「くろまつ」を実施。7月末時点で15回実施し、延べ53人参加。 奇数月にコミュニティスペース「ふらっと」、偶数月に芦屋市保健福祉センター「高齢者交流室」で寄ってカフェを実施。4回実施し、延べ21人参加 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> つどい場「くろまつ」に通うことをきっかけに、家にひきこもり気味だった方が福祉サービス利用に至るケースや、就労体験、就職など次に進むきっかけとなっている。 障がいの有無、属性の有無に関わらず参加できるので、一歩を踏み出すきっかけづくりの場になっている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一歩を踏み出すことが難しい方に対してのアウトリーチの継続。
周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 事業の名称、活動内容について周知する。 潜在的な対象者が参加しやすいプログラム、イベントを実施する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者の方と事業の愛称（Oneすてっぷあしや）を一緒に考案し、関係機関に周知した。 芦屋市内の就労体験協力事業所、「こえる場！」でつながりのあるデザイン会社協力のもと参加者の方に意見を伺いながらロゴマークを作成。 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成したロゴマークのついたエプロンを着用して寄ってカフェを実施。のぼりも作成し、来店された方に対して活動内容についても周知することが出来た。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関等には少しずつ周知していくことができていますが、市民の方に向けての周知方法についても検討していく。
就労支援	<ul style="list-style-type: none"> 企業内の見学やちょっとしたお手伝いを通じて地域の企業とつながっていく。（草引き・植栽のお手伝い等） 畑作業を実施。 対象者のニーズに応じて必要とするプログラムの実施。 コープこうへの「めーむひろば」を保健福祉センターで実施。 PCに触れる機会をもつ。 対象者のニーズに合わせてボランティア体験や就労体験先を開拓する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健福祉センターでの「めーむひろば」での就労体験を6月から実施し、障がいの有無、属性問わず参加できる機会の創出ができた。 PCを新たに3台購入し、普段PCに触れる機会が少ない方に対してPCに触れる機会を提供できた。 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「めーむひろば」での就労体験参加者は、6月2名、7月3名、と月を追うごとに増加している。「就労まではまだ考えられないがやってみたい。」という参加者のお声を頂いている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後も対象者のニーズに合わせて参加してみたいと思える体験先を開拓していく。